

町会（自治会）グループヒアリング（ワークショップ）のご報告

1. 実施概要

金剛地区にお住まいの皆さんが普段感じている地区の魅力や課題、地区での生活の状況、町会（自治会）等の地域での活動、地区活性化のアイデアなどについて意見交換するため、金剛地区の町会（自治会）等を5つのグループに分け、ヒアリング（ワークショップ）を行いました。

開催日時	場所	グループ・参加者数
2/13（土）9：30～	高辺台集会所	高辺台地区グループ （高辺台一丁目、高辺台二丁目、高辺台三丁目） 参加者数：計 14 名
2/14（日）9：30～	金剛連絡所	寺池台（伏山小学校区）グループ （寺池台一丁会、金剛第三住宅管理組合 金剛朝日ヶ丘自治会、寺池台五丁目 金剛グリーンハイツ、ガーデンハウス金剛管理組合） 参加者数：計 9 名
2/20（土）9：30～	寺池台小学校 多目的室	寺池台（寺池台小学校区）グループ （金剛アーバンコンフォート管理組合 ファミリー金剛ヒルズソシエテ 寺池台二丁目、寺池台三丁目） 参加者数：計 6 名
2/20（土）13：30～	久野喜台小学校 多目的室	久野喜台グループ （久野喜台一丁目、久野喜台二丁目 金剛第二団地住宅管理組合） 参加者数：計 9 名
2/28（日）9：00～	金剛団地自治会 事務所	金剛団地（全域）グループ （金剛団地自治会） 参加者数：計 15 名

2. 主なご意見の紹介

◆ 新しい人、若い世代の呼び込み

- 地域の魅力（急行停車駅、公園・緑が多い、公立保育園など）のPRを強化
- 市の近居同居促進給付事業は、不動産業者などにも協力してもらってPRを強化
- 建替えやリノベーションなど、UR団地のさらなる魅力づけが必要
- UR団地等への入居促進、地域活動への参加促進など、大学生を地域に呼び込み
- 金剛地区で育った世代にUターン（戻ってきてもらう）策
- 若い世代を呼び込む施設やイベントなど、新たな魅力づくり
- 働く場所づくり

◆ 日常生活を支えるサービス等の充実

- ・ 買い物施設や飲食店等を増やすためのまちの仕組みの見直し（都市計画変更など）
- ・ 朝市の開催
- ・ 地域内をこまやかに走るバスの運行
- ・ 医者は充実しているが、総合病院

◆ 集いの場の充実

- ・ ふらっと立ち寄れる、集まれる場所（空家やピュア金剛などの活用）
- ・ 図書館や多目的に利用できる施設等の文化施設の充実
- ・ 大人も楽しめる公園（サイクリングコース、バーベキュー、寺池公園の魅力づくりなど）

◆ 子育て・教育環境の充実

- ・ 小学校の統廃合の話題に関して
 - 生徒数が多いと友達が増えるので、統廃合したらよい
 - 小学校区は、地域の連帯感を生むシンボル
- ・ 子育て世帯が魅力を感じる教育環境（学級数の確保、魅力的な大学の誘致など）

◆ 高齢者の支援

- ・ 買い物困難者を支える宅配サービスの充実
- ・ 高齢者同士の支えあい
- ・ 介護予防活動を行う場所を増やす
- ・ 介護予防活動などのサービス情報を提供する手段の充実
- ・ デイサービス事業所等の誘致

◆ 地域交流や地域活動の活発化

- ・ 同年代のつながりはあるので、年代を越えた世代間交流をすすめる（高齢者による小学生の放課後サポートなど）
- ・ 引越してきた人と地域住民・町会などが触れ合う機会
- ・ 町会などの地縁活動と NPO 活動をつなぐネットワークづくり
- ・ 町会・自治会活動を伝える、伝わりやすい環境づくり
- ・ 町会・自治会役員でなくても、活動に参加できる「サポーター制度」
- ・ 役員等の担い手不足のため、隠れた後継者を探す
- ・ ふれあいまつりや防災訓練など参加者の多い活動を次につなげるしかけ

◆ 地域の安全向上（防犯、防災）

- ・ 住宅地内の通過交通の対策
- ・ 自主防災組織の設立、定期的な避難訓練の実施
- ・ 通学路の安全性を守る策（段差の解消、柵の設置など）

◆ その他

- ・ 「活性化」とは、どのような状況を目指すのか、議論を重ねていけたらよい
- ・ 住民が地域に関心を高めるしかけ